

ITアウトソーシングサービス市場に関する調査

～日本版 SOX 法施行に向けてついに 2 兆円市場へ～

➡ 調査要綱

矢野経済研究所では、IT アウトソーシングサービス市場について市場調査を実施し、2010 年度までの市場動向の分析・予測を行った。

1. 調査期間：2006 年 11 月～2007 年 1 月
2. 調査対象：国内 IT アウトソーシングサービス事業者
3. 調査方法：直接面接取材に電話・Eメール等を併用

➡ 調査結果サマリー

●日本版 SOX 法施行に向けて需要が拡大し、市場規模が 2 兆円を突破。

2006 年度は対前年度比 7.4%増の 2 兆 44 億円に達し、2 兆円を超える見込み。

2008 年の日本版 SOX 法の施行に向けて、内部統制強化対策の需要が急拡大しており IT アウトソーシングサービスの BC (Business Continuity 事業継続) サービスなどを利用する企業が増加している。

● 来るべき NGN 時代に向けて SaaS は進化する。

2005 年度～2010 年度は、年平均成長率 (CAGR) 7.0%で推移し、2010 年度には IT アウトソーシングサービス市場規模は、2 兆 6,223 億円に達する見込み。

サービス内容別では、NGN (Next Generation Network) において利用が期待される SaaS (Software as a Service サービス型ソフトウェア) や国内企業の競争力確保に繋がる BPO (Business Process Outsourcing, 業務処理のアウトソーシング) サービスの需要が増加すると見込まれ、IT アウトソーシングサービス市場の成長は続くと予測する。

➡ 資料体裁

資料名：「2007 年版 IT アウトソーシングサービス市場の実態と将来展望」

発刊日：2007 年 1 月 29 日、体 裁：A4 判：144 頁

定 価：157,500 円 (本体価格 150,000 円 消費税 7,500 円)

株式会社 矢野経済研究所

所在地：東京都中野区本町2-46-2 代表取締役社長：水越 孝

設 立：1958年3月 年間レポート発刊：約250タイトル URL：<http://www.yano.co.jp/>

この件に関するお問い合わせは TEL 03-5371-6912 E-mail:press@yano.co.jp

記事掲載取材申し込み：(株)矢野経済研究所 管理本部 広報室 中村 理美
プロジェクト担当者：(株)矢野経済研究所 情報・通信産業本部 石塚 俊

調査内容の解説

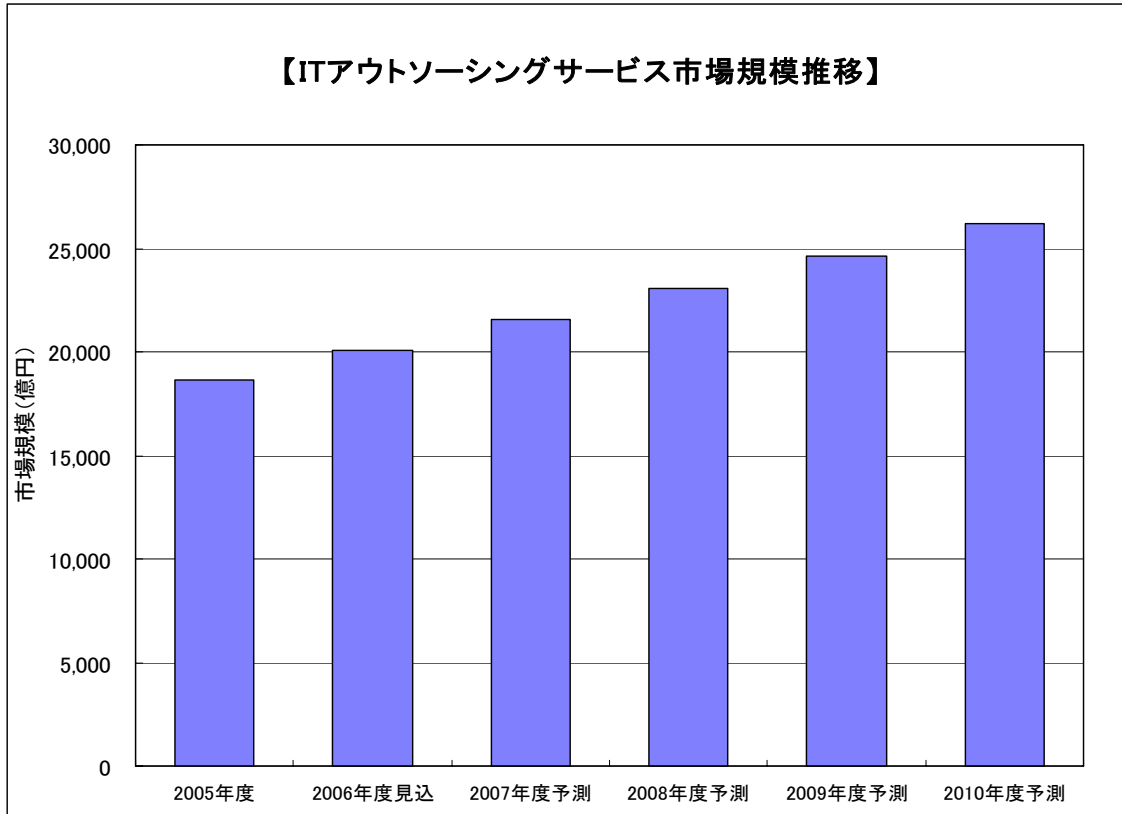
➡ 2006 年度の市場規模及び概況

- 2006 年度の IT アウトソーシングサービスの市場規模は、対前年度比 7.4%増の 2 兆 44 億円に達し、2 兆円を突破する見込みである。
- 2008 年から施行される日本版 SOX 法（金融商品取引法）の影響で、企業には内部統制の強化が益々求められることとなる。そのため、各企業はデータの扱いに関する信頼性の確保に努めており、外部の専門家を活用する IT アウトソーシングサービスの利用を拡大している。特に BC サービス、DR（Disaster Recovery 災害対策）サービスの需要が拡大しており、市場規模が拡大する主な要因となっている。

➡ 2010 年度までの市場規模及び概況

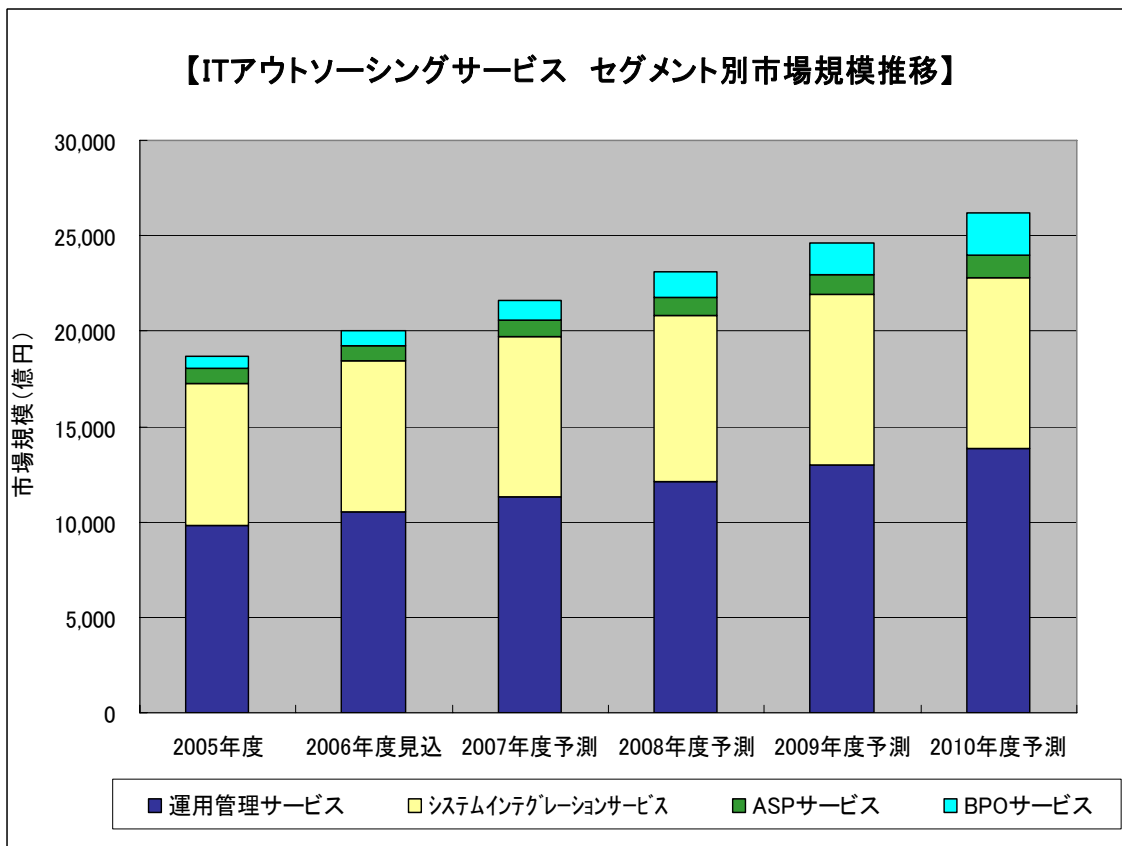
- 2005 年度～2010 年度は、年平均成長率（CAGR）7.0%で推移し、2010 年には IT アウトソーシングサービスの市場規模は、2 兆 6,223 億円に達する見込みである。
- 2008 年度になると、日本版 SOX 法の影響もおさまり、市場成長率は若干低下すると推測される。しかしながら、SaaS や BPO などのサービスが普及していくことで、他の運用管理サービスなどの利用も増加し、市場は引き続き拡大すると見込まれる。
- SaaS は、業務用アプリケーションをネットワーク経由で配信するものである。ユーザー自身によってカスタマイズが可能で、必要な機能のみを利用可能な点で ASP（Application Service Provider）とは異なっており、NGN 時代に利用されるサービスとして注目され、各社とも技術の追求に余念がない（矢野経済研究所の市場規模のセグメントでは、ASP サービスに含めている）。
- BPO は、各企業のコアコンピタンス以外の業務、例えば、経理や総務などの間接業務のアウトソーシングである。欧米で普及しているため、国際競争力の確保のために、国内企業でも導入が進むと見込まれる。また、情報システムと業務を併せてアウトソースする形態であるため取り扱い金額が大きく、IT アウトソーシング事業者も取り組みに対して前向きである。矢野経済研究所では、2005 年度～2010 年度において、BPO サービスは、年平均成長率（CAGR）28.1%の高い伸びで推移すると予測する。

図1 ITアウトソーシングサービス市場規模推移【2005年度～2010年度予測】



(矢野経済研究所推計)

図2 セグメント別市場規模推移【2005年度～2010年度予測】



(矢野経済研究所推計)

表1 ITアウトソーシングサービス市場規模推移【2005年度～2010年度予測】

(単位:億円)

	2005 年度	2006 年度見込	2007 年度予測	2008 年度予測	2009 年度予測	2010 年度予測
運用管理サービス	9,848	10,520	11,324	12,143	12,975	13,816
システムインテグレーションサービス	7,425	7,938	8,401	8,713	8,921	9,012
ASP サービス	736	802	870	946	1,033	1,135
BPO サービス	654	784	992	1,274	1,694	2,260
全体市場	18,663	20,044	21,587	23,076	24,623	26,223

(矢野経済研究所推計)

***運用管理サービス**

ハウジングサービス、ホスティングサービス、メインフレーム・サーバ等のハードウェアの運用保守、ネットワークの運用保守、アプリケーションの運用管理のことである。矢野経済研究所では、さらにデータセンターサービス、システムマネジメントサービス、アプリケーションマネジメントサービスにセグメントしている。

***システムインテグレーションサービス**

情報システムの企画提案から要件定義、開発、構築、移行（ネットワーク構築を含む）。但し、スポット的なシステムインテグレーションではなく、フルアウトソーシングの中での継続性のあるシステムインテグレーションとする。

***ASP サービス**

ASP インダストリ・コンソーシアム・ジャパンの以下の定義に基づいたものとする。
「特定及び不特定ユーザーが必要とするシステム機能を、ネットワークを通じて提供するサービス、あるいは、そうしたサービスを提供するビジネスモデル」
但し、提供サービスの内容は、アプリケーションとする。

***BPO サービス**

ITに関する業務に加えて、間接業務全般のビジネスプロセスを提供するサービス。